令和8年11月15日発行

DOUEN

社会福祉法人 恩賜財団愛知県同胞援護会 広報誌

vol.439
Autumn
2026

特　集
- ワーカー鷹来　生活介護事業開始に向けて
- 夏祭り & 敬老会

TOPICS
- 働きやすい職場環境づくり　奨励賞受賞
- 第30回愛知県老人福祉施設職員野球大会　第3位



特別養護老人ホーム春緑苑「ありがとうと、おめでとうを込めて」

地域とともに、よりよい未来へ

ワーカー鷹来

令和9年 4月 生活介護事業スタート!

生活介護事業開始に向けて改修工事が進んでいます!



春日井市にあるワーカー鷹来では、令和9年4月から新たに生活介護事業を開始する予定です。
これに伴い、利用者の皆様がより安心・安全で快適に過ごせる環境を整えるため、施設の改修工事が始まりました。

■新たに生活介護事業を開始します

これまでワーカー鷹来は、就労継続支援B型事業所として、利用者一人ひとりの個性や能力を生かした就労支援に取り組んできました。新たに生活介護事業を開始することで、より幅広いニーズに応え、地域における障害福祉サービスの充実を図ってまいります。

■改修工事の内容

今回の改修工事では、生活介護事業に必要な設備の整備に加え、施設の外観も一新されます。これまでの落ち着いた色合いから、鮮やかなオレンジ色を基調とした明るく親しみやすい外観へと生まれ変わる予定です。地域の皆様にも親しまれ、利用者の皆様が明るく前向きな気持ちで通所できる施設を目指しています。

令和9年4月の事業開始に向け、現在、工事と開設準備を着実に進めています。新たな環境で利用者の皆様が安心して充実した日々を過ごせるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

外観のイメージ

改修前



改修後



鮮やかなオレンジ色に!



事務所もきれいになりました



工事の様子

ワーカー鷹来について

生活介護事業の開始に向けて、
ワーカー鷹来の魅力をご紹介します！

提供サービス

就労継続支援B型　定員40名

障がいにより一般就労が困難な方が軽作業などの就労訓練を行います。

● 軽作業



● パン製造・販売



生活介護（令和9年4月開始）　定員20名

食事や排せつ等の介助や創作的活動、身体機能や生活能力の向上ために必要な援助を行います。

● 創作的活動、生産活動の機会の提供



● 食事や排せつ等の介助



ご自宅までの送迎や余暇活動も実施しています







おいしい手作りパンを地域のみなさんにお届けしています。市役所や地域のおまつりなどでも販売中。ぜひ一度食べてみてください。



これからも地域とともに

ワーカー鷹来は、地域の皆様に支えられながら、これからも一人ひとりの「働く」「暮らす」を応援していきます。引き続き温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

TOPICS!

介護職員の働きやすい職場環境づくりで奨励賞を受賞！



　このたび、特別養護老人ホーム春緑苑は、厚生労働省が主催する「令和8年度 介護職員の働きやすい職場環境づくり」において、厚生労働大臣表彰 奨励賞を受賞しました。

　今回の受賞は、介護職員が働きやすい職場環境づくりに向けた取り組みが評価されたものです。

　今後も、職員一人ひとりが安心して働き続けられる環境づくりを進め、利用者さんにより良いサービスを提供できるよう努めてまいります。

第30回愛知県老人福祉施設職員野球大会で第3位！



　第30回愛知県老人福祉施設職員野球大会の準決勝が行われ、熱戦を繰り広げました。

　惜しくも準決勝で敗退となりましたが、見事第3位という好成績を収めることができました。また、当法人の浅井理事は大会への参加30年目を迎え、その長年の功績を称えられ「レジェンド賞」を受賞しました。

　選手のみなさん、お疲れさまでした！そして、浅井理事、レジェンド賞の受賞おめでとうございます！

心をつなぐ、福祉の仕事　～日々のふれあいから生まれる、心温まるひとコマ～

とよた苑ショートステイ　生活相談員

　送迎でご利用者さんのお宅を訪問した際、「今日は体調が悪いから行かない」と布団から出てこられなかったAさん。何度説明しても「行かない」の一点張りでした。「また後で迎えに来るね」と声をかけ、次のご利用者さんのもとへ向かいました。

　施設に戻ってから再びAさんのお宅を訪問すると、ソファーに座ってテレビを見ていらっしゃいました。「Aさん、また会いたくて来ちゃった。一緒にお出かけしましょ」と声をかけると、「あんたにはかなわんわ。私があんたに弱いこと、知っとるな」と笑顔で答えてくださり、車に乗っていただくことができました。

　それ以来、迎えに行くたびに「あんたが迎えに来るのを待っとった」と言ってくださるようになり、車を降りるときには、必ずといっていいほど手をつないでくださいます。フロアに顔を出さないと、「あんたを待っとるのになんで来なかった」と声をかけてくださることもあります。

　Aさんとの関わりを通して、ご利用者さん一人ひとりと触れ合うことの大切さを改めて感じました。これからも、できるだけ時間を見つけてご利用者さんと向き合い、信頼関係を大切にしていきたいと思います。



職員インタビュー



特別養護老人ホーム第２とよた苑
介護職員　タクリ・クシャルさん



ネパール出身のクシャルさんは、入社5か月。専門学校時代にアルバイトとして第2とよた苑で働いた経験もあり、現在は一人で業務を任されるまでになりました。

○福祉の仕事を選んだきっかけは？

困っている人を助ける仕事がしたいと思ったことがきっかけです。祖父母に会ったことがないので、利用者さんと接する中で、祖父母のような存在を感じられることもうれしいです。

○仕事のやりがいは？

利用者さんから「あなたがいてくれてよかった」「あなたがいると安心する」と言っていただけることが、一番うれしく、仕事のやりがいになっています。

○第２とよた苑の魅力は？

困ったことがあればすぐに助けてもらえるところです。外国人職員へのサポートもあり、安心して働くことができます。





○休日の過ごし方は？

旅行が好きで、日本では東京、京都、奈良などを訪れました。特に東京が気に入っています。

○かなり日本語が上手ですね。勉強を続けているのですか？

はい。スマートフォンで学習動画を見ながら勉強しています。漢字は難しいですが、もっと日本語を上達させたいです。

○今後の目標は？

日本語能力試験N1の取得です。将来は、日本で働く外国人職員が困ったときに、通訳などで力になれるようになりたいです。



利用者さんも一緒になって楽しんでおられました♪

特別養護老人ホーム春緑苑

笑顔と元気をありがとう

10月2日(金)、さくら第2保育園の園児たちが、今年も春緑苑を訪問してくれました。

今回の訪問では、懐かしい歌や手遊び、体操を披露してくれました。

「ふるさと」の歌では、かわいらしい声が会場に響き渡り、利用者さんも一緒に口ずさんでいらっしゃいました。また、「ゲンキッキ体操」では、小さな身体を一生懸命に動かす元気いっぱいの姿に、みなさん感激されていらっしゃいました。

最後には手作りのメダルを手渡しでプレゼントしてもらい、子どもたちから笑顔と元気をわけてもらった心温まるひと時となりました。

春緑苑デイサービスセンター

香ばしい香りと笑顔に包まれて

秋の味覚を楽しむひとときとして、五平餅を味わいました。

こんがりと焼き上がった五平餅に味噌だれを塗ると、辺りには香ばしい香りが広がりました。焼きたてを召し上がった利用者さんからは、「とてもおいしいね」「久しぶりに食べたよ」といった喜びの声が聞かれ、たくさんの笑顔が見られました。

昔ながらの素朴な味わいを楽しみながら、自然と会話も弾み、心もお腹も満たされる和やかなひとときとなりました。これからも、食を通じた楽しみや笑顔あふれる時間を大切にしていきます。



味噌のいい香りが広がりました





金のしゃちほこの前でピース！

特別養護老人ホーム第2春緑苑

行楽シーズンを楽しんでいます♪

過ごしやすい季節となり、利用者さんと一緒にさまざまな場所へ出掛けています。近隣の公園や名古屋城への散策、買い物など、施設内とはひと味違う時間を楽しんでいただいています。

外の空気に触れると自然と笑顔がこぼれ、「気持ちがいいね」「また行きたいね」と会話も弾みます。

これからも季節を感じられる外出の機会を大切にし、利用者さんに楽しいひとときを過ごしていただけるよう努めてまいります。

とよた苑・若草苑

特別養護老人ホームとよた苑

楽しい夏の思い出♪

処暑を迎えたとはいえ、まだ暑さの残る中、恒例の夏祭りを開催しました。

つくねやたこ焼き、チョコバナナ、アイスクリームのほか、ジュースやビールなど、お祭り気分を味わえるメニューをご用意しました。利用者のみなさんは何度もおかわりをされ、「おいしい」「たのしいね」と笑顔で楽しまれていました。

午後からは、東山音頭保存会のみなさんに「マツケンサンバ」や「とよた夢音頭」など、6曲を披露していただきました。職員も一緒に踊り、会場は大いに盛り上がりました。利用者のみなさんも、夏の終わりの楽しいひとときを過ごされました。





これからもお元気でデイサービスに来てくださいね！

とよた苑デイサービスセンター

みなさんのご長寿をお祝いして

今年も、利用者のみなさんのご長寿をお祝いする敬老会を開催しました。

まずは職員による賑やかな出し物が披露され、会場は笑顔と笑い声に包まれました。続いて、みなさんで大きなくす玉を割ると、お祝いの幕が華やかに広がり、会場からは大きな歓声が上がりました。

最後には、最高齢の利用者さんに金色のちゃんちゃんこを着ていただき、みなさんで記念撮影を行いました。晴れやかな笑顔があふれる、心温まるひとときとなりました。

これからもみなさんが元気で笑顔あふれる毎日を過ごされますよう、職員一同、心よりお祈り申し上げます。

若草苑

楽しみが増えました

この夏も猛暑が続き、外出が難しく、コンビニでの買い物もなかなかできない日々が続きました。そんな中、利用者さんから「買い物に行きたい」という声が多く聞かれるようになり、移動スーパー「とくし丸」の利用を始めました。

「とくし丸」には、お菓子や果物など、さまざまな商品が並んでいます。「今日は何を買おうかな」「この商品おいしそうだね」と、職員との会話を楽しみながら買い物をする姿が見られます。

今では毎週の楽しみになりつつある「とくし丸」での買い物。利用者さんにとって、商品を選ぶ楽しさや職員との交流を感じられる、かけがえのないひとときとなっています。


自分で選んで買うのは楽しいね！



何がでるかなぁ～？

特別養護老人ホーム第2とよた苑

大盛り上がりの２日間

8月18日（火）・19日（水）の2日間、納涼祭を開催しました。

お祭り気分を味わっていただけるよう、屋台ゲームや花火の映像、音頭に合わせた盆踊りなど、盛りだくさんの内容で楽しんでいただきました。

真剣な表情でゲームに参加され、悔しがったり、大喜びされたりする姿がとても印象的でした。また、「懐かしいわね～」と笑顔で利用者さん同士が話されている様子に、職員も胸が熱くなりました。

さらに、職員による「チンドン屋」も登場！ さまざまな衣装に身を包んだ職員の姿に、利用者さんからは大きな笑い声が上がり、会場は大いに盛り上がりました。

記念撮影では、いつも以上に温かく、柔らかな表情をたくさん見ることができました。「来年も再来年も、こうしてみなさんと一緒に思い出を作っていきたい」という、職員にとっても大きな励みとなる2日間でした。

特別養護老人ホーム保見の里

外出 ～お寿司を食べよう～

9月28日（月）、利用者さんと職員で、くら寿司へ外食に出掛けました。久しぶりの外出ということもあり、利用者さんはこの日を楽しみにされていました。

車内では「何を食べようかな」と、これから食べるお寿司の話で盛り上がり、期待に胸を膨らませながらお店に向かいました。

お店に着くと、茶碗蒸しやお味噌汁、マグロやイカなど、思い思いに好きなメニューを注文し、おいしそうに召し上がっていました。

食事の後には、「久しぶりにお寿司を食べた。連れて行ってくれてありがとうね」とうれしい言葉をいただきました。また、「今度は違うところに連れて行ってね」と次回の外出を楽しみにされる声も聞かれ、職員にとってもうれしいひとときとなりました。





ヨーグルトを入れるよ～

特別養護老人ホーム大府の郷

教えて！故郷の味！

施設で働くネパール人スタッフの故郷で、とても親しまれているヨーグルトドリンク『ラッシー』作りを行いました。

利用者さんと一緒にナッツを力強く砕き、ちぎったバナナ・ヨーグルトと一緒にミキサーにかけていきます。

「どんな味がするのかな？」と初めての料理に興味津々なみなさん。会話も弾みながら楽しく調理していきました。

さあ完成！出来上がったラッシーを味わうと「すごくおいしい」と大絶賛！「おかわりちょーだい！」との声もたくさん聞かれました。ネパールの故郷の味に触れながら笑顔溢れる楽しいひとときとなりました。

春日苑・ワーカー鷹来・サンホーム豊田



家族とのお出かけを満喫しました♪

春日苑

希望外出でお買い物♪

9月16日(水)、希望外出で「ヨロッカ春日井」へ出掛けました。今回は職員だけでなく、ご家族にもご一緒いただき、楽しい外出となりました。

お昼ごはんは、みなさんそれぞれ食べたいものを迷いながら選び、「おいしいね」と笑顔で食事を楽しまれていました。デザートを味わい、食後のひとときを満喫される利用者さんもいらっしゃいました。

食事の後は、お楽しみの買い物の時間です。欲しいものをじっくり選び、ご家族と相談しながら買い物を楽しまれていました。

帰ってからも「また行きたいね」「楽しかった」といった声が聞かれ、充実した外出となりました。

ワーカー鷹来

秋を満喫！日帰りバス旅行



新美南吉記念館

日帰りバス旅行で、知多半島の名所を巡りました。今回訪れたのは、半田市にある「新美南吉記念館」と、大府市にある「あぐりたうん げんきの郷」です。

新美南吉記念館では、作品の世界に触れられる展示を見学しました。展示の中に隠された7体の「ごん」を探しながら、楽しんで作家の歴史に親しむことができました。また、記念館周辺の公園では、見頃を過ぎつつも美しく咲く彼岸花を眺めながら散策し、秋の風情を楽しみました。

お楽しみの昼食は、メインのハンバーグに加え、デザートのマスカットプリンも大好評！ おいしい食事に、みなさん笑顔で楽しいひとときを過ごされました。

続いて訪れた「あぐりたうん げんきの郷」では、知多地域の新鮮な農産物や特産品が並び、みなさん思い思いにお土産を選ばれていました。地域ならではの食の魅力にも触れることができ、充実した日帰り旅行となりました。

サンホーム豊田

みんなで楽しく稲刈り体験！

実りの秋、収穫の喜び！



サンホーム豊田では、休耕地を活用し、「農福連携」の取り組みとして、畑や田んぼでの活動を行っています。

今回は、田んぼで稲刈り体験会を開催しました。当日は、利用者さんをはじめ、日頃から交流のある民生委員のみなさん、トヨタ自動車のみなさん、社会福祉協議会や他事業所の方々、保護者のみなさん、法人内のケアハウス豊田のみなさんにもご参加いただき、にぎやかで和やかな雰囲気の中、稲刈りを楽しみました。

稲刈りの途中には、トンボやカエルを見つける場面もあり、自然との触れ合いを楽しみながら、みなさん笑顔で収穫に取り組まれていました。土にまみれながら一生懸命に稲を刈る姿も見られ、自然の豊かさを感じるとともに、参加者同士の交流も深まる一日となりました。

現在、収穫した稲は天日干しをしています。数週間後には、もみすりなどの作業を経て、いよいよお米が完成する予定です。自分たちで育て、収穫したお米がどのように仕上がるのか、今から楽しみです。



夢中になって取り組んでいます



思い思いに折り紙をペタペタ♪



見てみて！かわいいでしょ～！

さくら保育園

秋を彩るミノムシさん

秋雨が降る9月29日（火）、2歳児こあら組では、ミノムシの製作を行いました。

トイレットペーパーの芯に、ちぎった茶色や橙色の折り紙を思い思いに貼り付けていきます。折り紙のちぎり方や貼り方はさまざまで、細かくちぎってたくさん貼る子や、色を重ねたり、縦や横に貼ったりする子もいました。

「羽みたいにする！」「次はここに貼ろうかな」など、友だちや保育者との会話も弾み、楽しみながら取り組んでいました。最後に目のシールを貼って完成！ 出来上がったミノムシに名前を付ける、かわいらしい姿も見られました。

こあら組に個性豊かなミノムシたちが誕生し、みんなで秋を楽しめそうです。

さくら第2保育園

宝物見～つけた！！

保育園では毎月、誕生月の子どもたちをみんなでお祝いする誕生日会を行っています。お祝いの後には、保育士による出し物やゲームなどのお楽しみもあります。

9月の誕生日会では、宝探しを行いました。乳児クラスでは、保育士や友達と一緒に、宝物が隠されたカゴや牛乳パックをどかしながら、うれしそうに宝物を見つけていました。

幼児クラスでは、当たりとハズレのボールを用意してゲームを楽しみました。ゲームが始まると、「あったよ～！」と当たりのボールを見つけ、うれしそうに宝物と交換する姿が見られました。

宝物は、10月に行われた運動会のテーマ「桃太郎」にちなんだ、保育士手作りの「桃」と「三色だんご」です。お迎えに来た保護者にも「見てみて～！」と、見つけた宝物をうれしそうに見せる子どもたち。満面の笑顔がとても印象的でした。

これからも、毎月の誕生日会のお楽しみを工夫し、子どもたちにとって楽しい思い出を増やしていきたいと思います。





桃をもらったよ～



かわいい三色団子だ♪

夏祭り&敬老会

春緑苑



みんなで楽しむ夏祭り☆

第2春緑苑



長寿のお祝いです♪

とよた苑



敬老会で迫力の和太鼓演奏！

大府の郷



ピース✌おめでとうございます！

保見の里



100歳おめでとうございます♪

第2とよた苑



やったー入った！

若草苑



ゲームで楽しみました

サンホーム豊田



祭りのフィナーレは手筒花火！！

春日苑



わーい、居酒屋だよ～

さくら保育園



焼きトウモロコシ屋さん！

さくら第2保育園



おじいちゃん、おばあちゃんに披露したよ！

研修報告

8月から10月にかけて、下記の研修を開催しました。

8月21日(金)	初任管理者基礎研修
9月18日(金)	法人内施設見学会
10月14日(水)	中途採用者研修
10月～	安全運転講習会

施設のお食事紹介!

大府の郷

濃厚!デミグラスソースオムライス

普段は和食中心ですが、利用者さんのご要望に応じてこのような洋食メニューを提供しています。こだわりのデミグラスソースをふんだんにかけた特製オムライス。「濃厚で美味しい!」と普段とは違うメニューにとても喜ばれていました♪





支えていただいた方々

令和8年7月～10月(敬称略、順不同)

春緑苑

寄付金
三大寺秀人

ボランティア
一ノ谷君子
赤坂千秋
近藤登美子
渡辺由加
松浦豊子
保坂光枝
羽澄里美
HABクラブ
〇の音
たかなみ会
岩本朱美
高田和子
小沢文枝
津軽三味線 響

春日苑

寄付金
佐伯昇

ボランティア
酒井カイロプラクティック
組紐教室
林先生 小林先生

ワーカー鷹来

ボランティア
立山哲男
風間公一
安藤八栄美
小平嘉津子
稲谷珠江

若草苑

ボランティア
ショーワサウンズ

とよた苑

ボランティア
東山音頭保存会
松平わ太鼓
昭和ミニバンド
かすみ草
早川流やぐら太鼓保存会
切り絵を楽しむ仲間たち
アスナローズと歌姫
ハートフルライブ
ブルーハワイアンズ
交流の懸け橋ボッチャ
フルーツバスケット
たけちゃんマン
白百合会
虹色リンガーズ
腹話術にっこにこ
アンサンブルクレール
じっくり傾聴チーム
鈴木　一管

保見の里

ボランティア
藤井玲子
中條ひとみ
荒川さつき
毛受秀子
中條厚子
市川貴代美

大府の郷

ボランティア
どんぐりハーモニー
春夏秋冬
かきつばた
共長婦人会
大府花まつり
しあわせ劇団
ヘルマンハープ ミモザ
しあわせ会

サンホーム豊田

ボランティア
美里地区民生委員
社会福祉協議会高橋
トヨタプロボノ
楠本学
福安かずる
尾﨑和子
音楽クラブ 近藤
サックスボランティア 菊池
岩崎莉実

第2とよた苑

ボランティア
中條ひとみ
中條厚子
市川貴代美
毛受秀子
荒川さつき
藤井玲子
藤原弘子
今井昭仁
今井宏仁
三宅光男
高橋ハーモニカフレンズ
昭和ミニバンド
みどり会オカリナサークル
ゆうがく会
Count down
豊田高校琴箏曲部
昭和サウンズ
音読サークルすみれ
マンドリンアンサンブルけやき
武ちゃんマン
柏会
南京無双玉すだれ浄水
西岡新楽保存会
グランマゆき
ひだまりウクレレさんぽ
いたずらジュニアの冒険隊
輝動あい楽
祭り火

職員エッセイ

法人本部　事務員　黒川麻美

「いつか」より「今」を

みなさんは、「いつか」と思いながら、先延ばしにしていることはありませんか。

将来への備えはもちろん大切ですが、今しかできない経験にお金や時間を使うことも、同じくらい大切だと考えるようになりました。

先日、子どもたちと夜の水族館へ出かけました。普段とは違う幻想的な雰囲気の中、家族で過ごしたひとときは、かけがえのない思い出となりました。日々成長する子どもたちの姿に、今だからこそ一緒に楽しめる時間があるのだと改めて感じました。経験から得られる喜びや感動は、いつも同じとは限りません。同じ場所を訪れても、年齢や人生の段階によって感じ方や楽しみ方は変わります。だからこそ、その時々にしか味わえない経験を重ねていこうと思います。

「いつか」と思っているうちに、その機会は過ぎ去ってしまうかもしれません。二度と戻らない「今」という時間を大切にしていきたいものです。みなさんも、今だからこそ大切にしたい時間について、少し考えてみませんか。

社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会

法人本部　〒487-0031　愛知県春日井市廻間町703-1
TEL:0568-88-8302　FAX:0568-88-0306
E-mailアドレス:info@douen.or.jp
HPアドレス:https://douen.or.jp

AICHI_DOUEN